

2019年2月1日

徳島大学病院長 永廣信治殿

徳島大学教職員労働組合
中央執行委員長 齊藤 隆仁

10 連休中の手術の実施についての質問

日頃より徳島大学および徳島大学病院の充実発展のためにご尽力されていることに敬意を表します。また、組合活動へのご理解と良好な関係の維持にも感謝しております。

さて、このほど、病院教職員の方より、「病院は、来る4月末～5月上旬の10連休中に手術を実施する方針であるらしい。不測の事態への対応につき不安があるが大丈夫なのか」との質問がありました。

地域医療の維持という観点からは妥当な判断かとは思いますが、実施に当たっては、医師・看護師をはじめとして徳島大学病院の職員の過酷な勤務状況や、外部の業者や行政等との連携、他病院との役割分担を十分に考慮する必要があると思われまます。

下記のような懸念がありますが、どのように対応される予定なのでしょうか。

病院職員の間にも不安の声があるようですので、十分な準備と職員への周知徹底を行っていただけますように、お願い申し上げます。

近隣の他病院からの情報によりますと、連休中の出勤に対して、振替休日の付与に加えて休日出勤手当（35%割増）の支給を行う予定のところもあるようです。徳島大学病院におかれましても、病院職員の献身的な勤務に対する適切な報償を検討されますことを希望します。

ご回答はおおむね4週間以内程度にお願いできれば幸いです。

記

10 連休中に手術を行うことに対する懸念事項

- 1) 予想以上に輸血が必要だった場合の供給体制
- 2) 機器が故障した場合の業者による補修体制
- 3) 休日出勤に対する給与の支払や振替休日の付与の体制
- 4) 手術機材などの補充体制
- 5) 薬品・薬剤の補給体制
- 6) 手術に必要な人員の確保

以上